

令和 6 年度
事業報告書

自：令和 6 年 4 月 1 日

至：令和 7 年 3 月 3 1 日

社会福祉法人 夢・ひこうせん

1. 一年を振り返って

令和6年度は3年に一度の報酬改定が行われ、生活介護事業、就労継続支援B型事業それぞれの事業で人員の配置基準や加算要件が見直されました。事業所内でも、算定に必要な基準、要件の確認を行うと共に、利用者一人一人の状況に沿った支援ができるよう、必要な研修を受講する等、支援体制の整備に取り組みました。8月にはトイレの改修工事を行い、より利用者の皆さんが使用しやすく、支援者も介助がしやすい環境を整えました。19・20日は台風10号の自然災害への対策として事業所を2日間休業しましたが、設備への影響はありませんでした。また、その後は感染拡大防止の対応等の休業もなく、通常の開所を継続することができました。9月には大分市の障害福祉サービス事業所の実施指導監査を受け、報酬改定に応じた算定の基準・要件の確認を行うと共に、勤務体制の確保や虐待防止・身体拘束廃止委員会の整備等、運営指導の内容及び確認事項に対して必要な対応を行いました。下半期には、令和7年度からの新規利用者の受け入れ体制の準備を進めると共に、グループ毎の活動内容や勤務体制の見直しに取り組みました。今後も利用者・ご家族の思いや支援の状況を確認しながら、より良い支援とサービス、より良い職場にする為に、事業所の環境整備や業務改善に取り組むことが必要です。

2. 重点実施事項と課題（✓マークは課題）

1) 仲間が安心して過ごすことのできる施設づくり体制づくり

- ① 身体拘束適正化・虐待防止委員会を定期的に開催するとともに、職員研修を繰り返し実施することによって、「気づき」を促しています。
- ② 令和6年度から開始された重度障害支援加算（強度行動障害）の資格者を養成するなど、時代のニーズに対応する支援を強化しています。
- ③ 施設整備積立金を活用して、生活介護のトイレを車椅子対応に改修しました。
- ✓① 内部研修だけでは情性に陥る傾向があるため、外部講師の招へいや、外部研修への派遣を強化する取り組みが必要です。
- ✓② 職員が自主的に資格取得に取り組み、同時に「学びなおし（リスキリング）」していく環境を醸成することが必要です。

2) 安定的な福祉従事者の確保及び質の高いサービスの提供

- ① 生活介護に新しい仲間3名が加わりましたが、研修の活性化と有資格職員の採用によって、サービスの質の向上を図っています。
- ② 報酬改定による配置基準や加算要件見直しに伴い、生活介護の配置基準は1.5：1、就労継続支援B型を6.0：1としました。また、処遇改善加算区分は、最高ランクの「新加算Ⅰ」を取得しています。
- ✓① 物価上昇が続くなか、職員の処遇改善には限界があり、財務体質の強化が喫緊

の課題です。

- ✓② 仲間が継続して暮らせる場づくりのため、他事業所との連携を含め、協議・検討していく必要があります。

3) 事業の継続性の確保のため経営管理の強化

- ① 令和6年度の収支は前年度(△518万円)より大幅に改善し、547万円の黒字となりました。
- ② 大規模修繕について大分市福祉施設整備事業に応募し、国へ協議書類を提出しました。厚労省が国庫補助の可否を決定する段階まで進んでいます。
- ✓① 今後も継続して自己資金の造成に努めていく必要があります。
- ✓② 施設整備事業が国(厚労省)の認可を受ければ、令和7年度下期には着工して、年度末には竣工することになります。

3. 行事関連

- 4月 2日 ALSOK 消防整備点検
- 12日 新しい仲間・職員を歓迎する会
- 5月16日 20年勤続者表彰・慰労会
- 7月12日 きょうされんリモート滋賀
- 19日 避難訓練①(消防)
- 8月 9日 きょうされんリモート盆踊り
- 9月 5日 夏のお楽しみ会
- 27日 夢・ひこうせん祭り
- 10月11日 ALSOK 消防整備点検
- 10月13日 仲間・職員 健康診断①
- 17日 仲間・職員 健康診断②
- 11月22日 秋のお楽しみ会
- 12月 4日 避難・乗車訓練②(消防・自然災害)
- 26日 クリスマス会(クイズ・プレゼント抽選)
- 2月 3日 節分
- 26日 避難・乗車訓練③(自然災害)
- 27日 大分県歯科医師会 歯科検診

○研修

- 4月・5月 強度行動障害(基礎) 木田・平田・江藤・加藤
- 強度行動障害(実践) 木田・加藤
- 5月24日 安全衛生教育指導員養成

- 7月25日 就労支援事業所研修
9月19日 社会福祉施設初任者研修
10月2日～4日 障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修
8日 共同受注販売部会研修
11月7日～8日 社会就労センター九州大会
19日 サービス管理責任者 意思決定支援
3月26日 就労支援事業所研修

4. 会議関連

【職員会議】

全職員対象 月1回 17時半～19時

4/26 5/31 6/21 7/18 8/23 9/19 10/25 11/28 12/25 1/24 2/20 3/21

【代表者会議】

理事長・施設長兼サービス管理責任者・生活介護・就労継続支援B型主任・事務

月1～2回 16時～17時

【グループ会議】

生活介護 オレンジ・あおぞらレモン 就労継続支援B型 下請け・ヤング

月1回～2回 16時～17時半／17時半～19時

【給食会議】

施設長、栄養士、調理員 （利用者の食事摂取量・BMIの確認 献立表の検討）

月1回 14時～14時半

【全体会】

仲間と職員の全員が集まって大事な報告や話し合いを行う場（準備：運営委員会）

月1回（木／金）10時半～11時半

【支援計画検討会議】

対象グループの支援員・本人・サービス管理責任者 （支援計画（案）の検討）

月1回～2回 16時～17時半

【虐待防止・身体拘束廃止適正化委員会】

施設長、サービス管理責任者、委員会担当職員

6/11 9/24 11/12（年1回以上開催） 16時～16時半

職員研修・職員セルフチェック 6月・12月

【職員ヒヤリング】

全職員対象 12月

5. 感染症対策について

前年度に作成した感染症対策の指針、感染症対策のマニュアル、業務継続計画を元に令和6年度は衛生管理委員会を整備しました。委員会を定期開催し、感染症の状況を確認すること、また大分県の社会福祉施設向け感染症対応力強化リーダー研修を受講し、事業所内での研修と訓練を行いました。新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザや感染性胃腸炎等、年間を通じて様々な感染症の陽性者が確認されましたが、基本的な感染対策を継続することにより、事業所内での感染拡大を防止し、令和6年度は感染症による施設休業には至りませんでした。

6. 利用実績

【生活介護事業】

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所数	20日	20日	22日	17日	20日	20日	21日	20日	20日	19日	19日	20日
実績	426	428	476	342	421	407	426	403	397	373	386	404

237日／延べ4889名 前年度△807名

令和6年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所数	21日	21日	20日	22日	16日	19日	22日	20日	20日	19日	18日	20日
実績	494	488	463	496	357	447	506	457	442	418	396	424

238日／延べ5388名 前年度+499名

生活介護事業は、令和5年4月より新規3名の利用が始まりました。3名とも新しい生活にも慣れ、安定した通所を継続されています。8月に台風による災害対策の為2日間の施設休業をしたこと、また、複数名の方が医療的ケアの必要性から他の機関へ移られることや利用日数の調整が必要になった為、一日当たりの利用人数は前年度+2.0名の22.6名となりました。

【就労継続支援B型事業】

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所数	20日	20日	22日	17日	20日	20日	21日	20日	20日	19日	19日	20日
実績	314	307	333	249	316	313	337	311	290	262	274	303

237日／延べ3609名 前年度△148名

令和 6 年度

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
開所数	21 日	21 日	20 日	22 日	16 日	19 日	22 日	20 日	20 日	19 日	18 日	20 日
実 績	321	323	315	335	238	306	345	314	313	289	267	303

238 日／延べ 3669 名 前年度+60 名

就労継続支援 B 型事業では、利用者の利用実績の大きな増減はありませんでした。生活介護事業と同様に 8 月に台風による自然災害対策の為、2 日間の施設休業した他、個々の体調やご家庭の都合等から、利用日数の調整が必要なケースがありました。

7. 理事会・評議員会等の開催状況

(1) 理事会開催状況

会議名称	開催年月日	議 題
第 1 回 理事会	令和 6 年 5 月 2 8 日	1) 審議事項 ①令和 5 年度活動報告書(案) ②令和 6 年度決算報告(案) ③定時評議員会の招集について 2) 報告事項 ①処遇改善手当の変更について
第 2 回 理事会	令和 6 年 1 1 月 1 2 日	1) 報告事項 ①上半期業務遂行状況について ②上半期決算状況について③大分市指導監査課による運営指導の結果と処理方針について④大分市社会福祉施設等整備事業者への応募について⑤給食費の改定について⑥最低賃金改定への対応について 2) 審議事項 ①運営規程の改定について ②トイレの改修及びこれに伴う施設整備等積立金の取り崩しについて
第 3 回 理事会	令和 7 年 3 月 5 日	1) 報告事項 ①令和 7 年 1 月末収支状況 ②大規模修繕申請の進捗状況について 2) 審議事項 ①令和 6 年度補正予算書(案)について ②令和 7 年度事業計画書(案)について ③令和 7 年度収支予算書(案)について ④臨時評議員会(令和 6 年度第 2 回)の招集について ⑤定款施行細則の改定について ⑥役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に関する規程の改定について ⑦職員就業規則及び関係規定の改定について ⑧職員給与規則及び関係規定の改定について

(2) 評議員会開催状況

会議名称	開催年月日	議 題
定時 評議員会 (第1回)	令和6年 6月20日	1) 審議事項 ①令和5年度計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録承認 2) 報告事項 ①令和5年度の事業報告について ②処遇改善手当の変更について
臨時 評議員会 (第2回)	令和7年 3月18日	1) 報告事項 ①令和7年1月末収支状況について ②大規模修繕申請の進捗状況について ③就業規則及び関係規定の改定について ④給与関係規定の改定について 2) 審議事項 ①令和6年度の補正予算(案)について ②令和7年度事業計画書(案)について ③令和7年度収支予算書(案)について ④定款施行細則の改定について ⑤役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に関する規程の改定について

8. 職員の状況

令和7年3月31日現在

区分	期首	増加	減少	期末
施設長	1名	0名	0名	1名
職員	8名	2名	0名	10名
嘱託職員	1名	0名	0名	1名
パート職員	15名	0名	0名	15名
合計	25名	2名	0名	27名

9. 施設整備について

当施設は竣工依頼20年以上経過したことから、経年劣化が進み雨漏りや塗装の汚損、バルコニーの木材の腐食など、早急な修繕が求められています。生活介護のトイレは、利用者の日々の影響するため、修繕積立金を活用して令和6年度に先行実施しました(金額160万円)。

令和5年度より大分市社会福祉施設等整備事業に応募し、大規模修繕事業に取り組みを開始しました。同年は大分市の段階で選考に漏れましたが、6年度は、市は通過し、国(厚労省)へ協議書類を提出する段階まで進んでいます。

国の選考結果は令和7年5月以降に判明し、通過した場合は、下期に着工して年度末の竣工となります。補助金は工事費の75%であり、自己負担分は独立行政法人福祉医療機構からの借入を予定しています。なお、総事業費は3,000万円余となる見込みです。